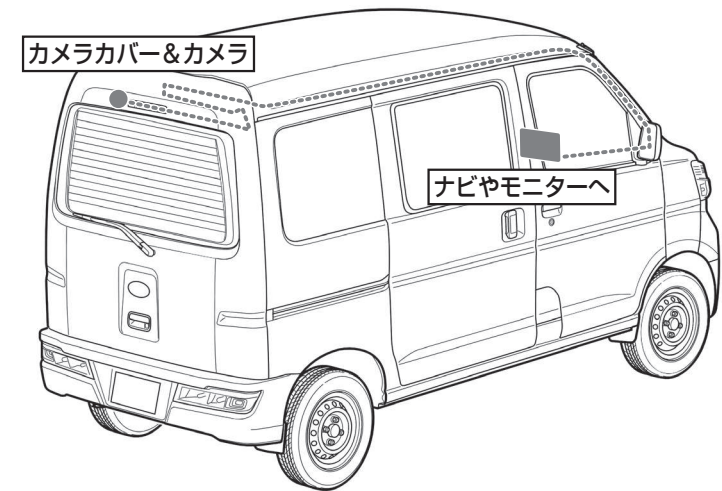
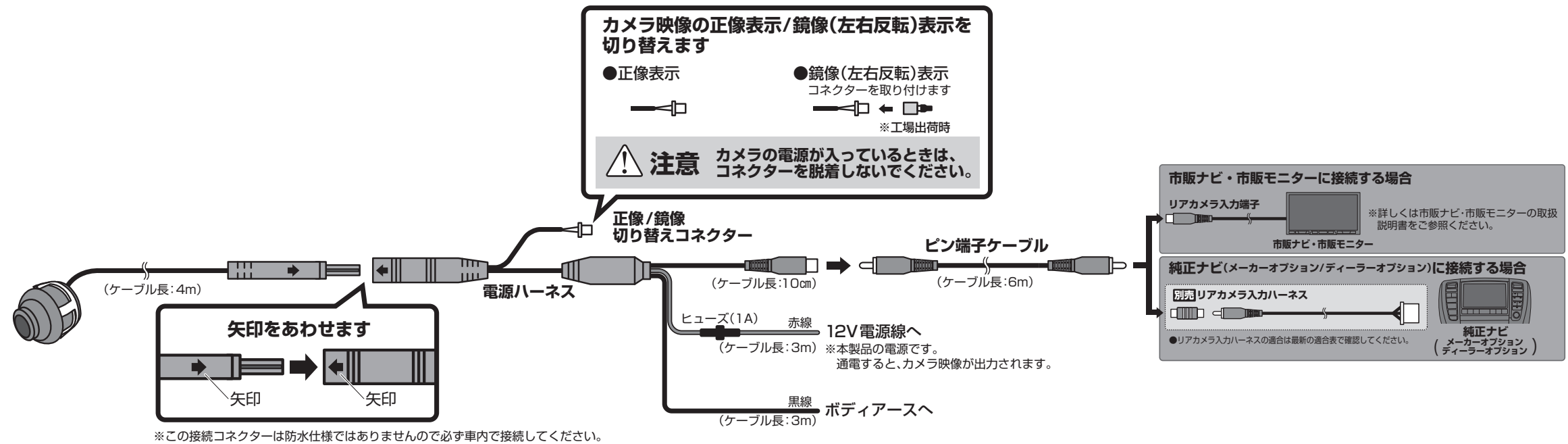


取付概要図



※取付概要図のカメラケーブル引き込み方法は一例です。装着する車両の内装の構造や装備品に合わせて適切な取り付けをおこなってください。

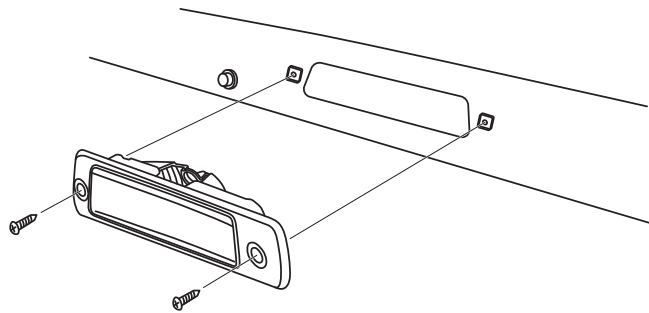
接続概要図



取付方法

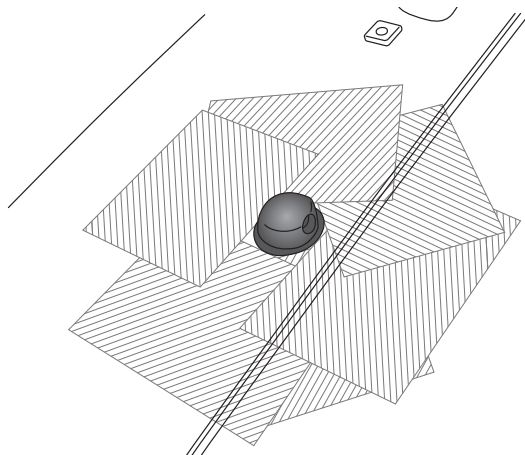
1. ハイマウントストップランプ取り外し

1-1 スクリュー 2本を取り外し、ハイマウントストップランプを手前に引き、コネクターを外して取り外す

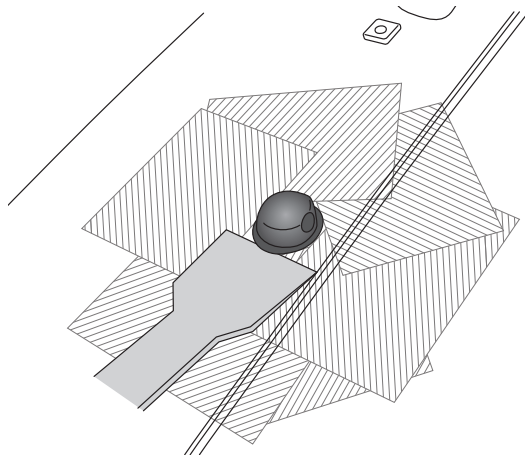


2. リアウォッシャーノズル取り外し

2-1 リアウォッシャーノズルの周囲に養生テープを貼る



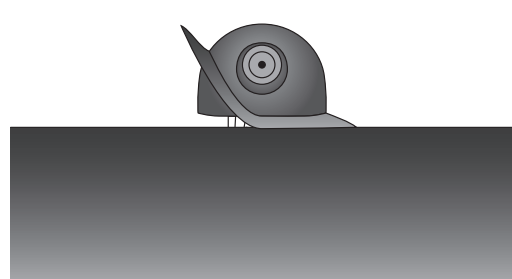
2-2 ゴムパッキンとバックドアとの間にスクレーパーを差し込み、リアウォッシャーノズルの一方のツメのかん合を外す



●ツメは左右にあります。
●バックドアに傷が付かないよう慎重におこなってください。

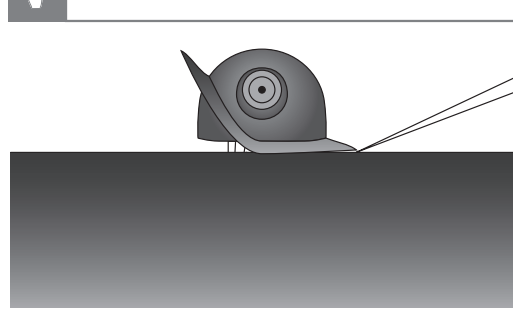
2-3 ゴムパッキンを半分ほどめくり上げ、外したツメのかん合を戻す

⚠ **注意** ●ゴムパッキンをめくる際はブライヤーなどの工具を使用せず、指先でつまんでめくってください。工具を使用するとちぎれる恐れがあります。



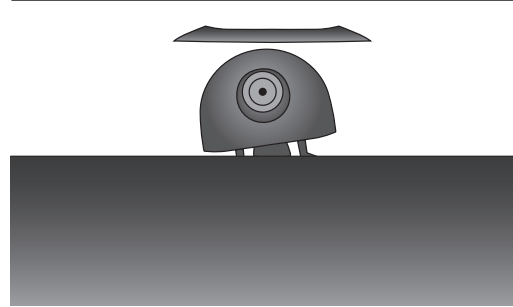
2-4 反対側のゴムパッキンとバックドアとの間にスクレーパーを差し込み、リアウォッシャーノズルのもう一方のツメのかん合を外す

●バックドアに傷が付かないよう慎重におこなってください。

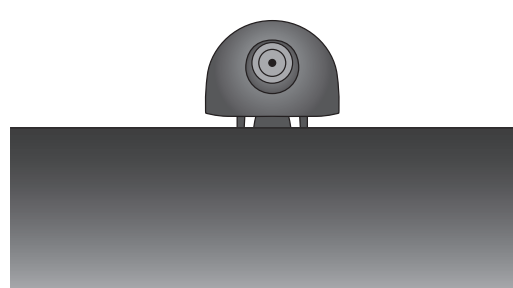


2-5 ゴムパッキンをめくって取り外す

⚠ **注意** ●ゴムパッキンを取り外す際は工具を使用せず、指先でつまんで慎重に取り外してください。無理に引っ張るとちぎれる恐れがありますのでご注意ください。

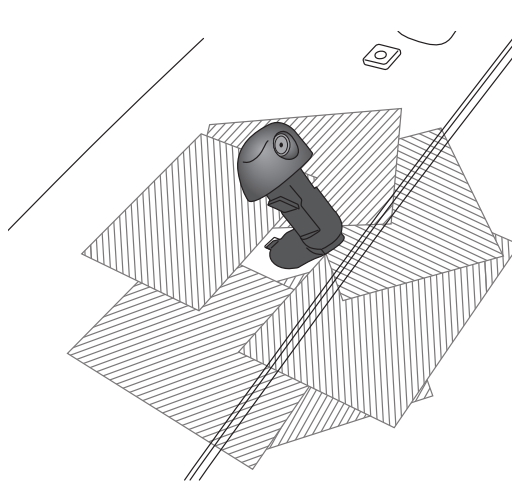
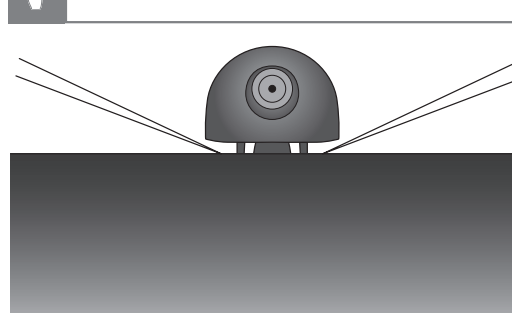


2-6 外したツメのかん合を戻す

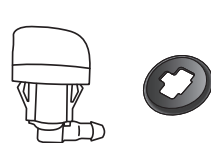


2-7 左右同時にスクレーパーを差し込み、両方のツメのかん合を同時に外してリアウォッシャーノズルを取り外す

●バックドアに傷が付かないよう慎重におこなってください。



2-8 ウォッシャーホースからリアウォッシャーノズルを取り外す

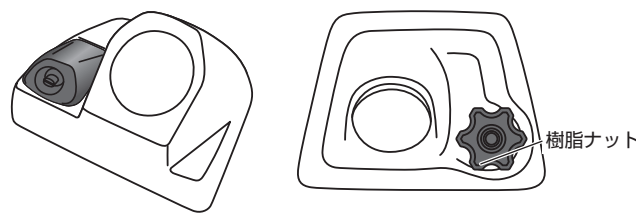


※取り外したゴムパッキンとリアウォッシャーノズルは使用しませんので保管してください。

3. カメラカバー・カメラ・ウォッシャーノズル取り付け

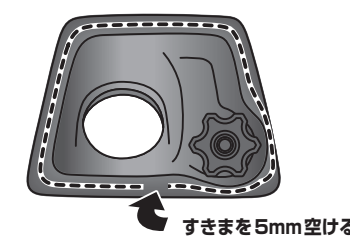
3-1 カメラカバーに同梱のウォッシャーノズルを取り付ける

⚠ 注意 ●ウォッシャーノズルの樹脂ナットは締めすぎないようにご注意ください。



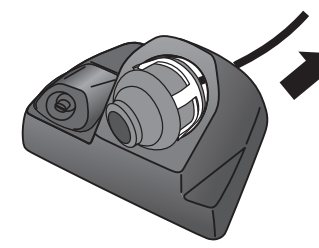
3-2 付属の両面テープをカメラカバーに貼り付ける

⚠ 重要
●必ず付属の脱脂クリーナーで脱脂し、乾いたことを確認してから両面テープを貼り付けてください(脱脂クリーナーはまだ使用しますので、乾かないよう袋に入れてください)。
●図で指定している位置は両面テープを貼らずにすきまを空けてください。カメラカバーに水が入り込んだ際の水抜き穴になります。



3-3 カメラカバーにカメラケーブルを通す

⚠ 重要
●カメラの角度調整ができなくなりますので、まだカメラカバーにカメラ本体をはめ込まず、カメラカバーの穴に当たる程度にしておいてください。

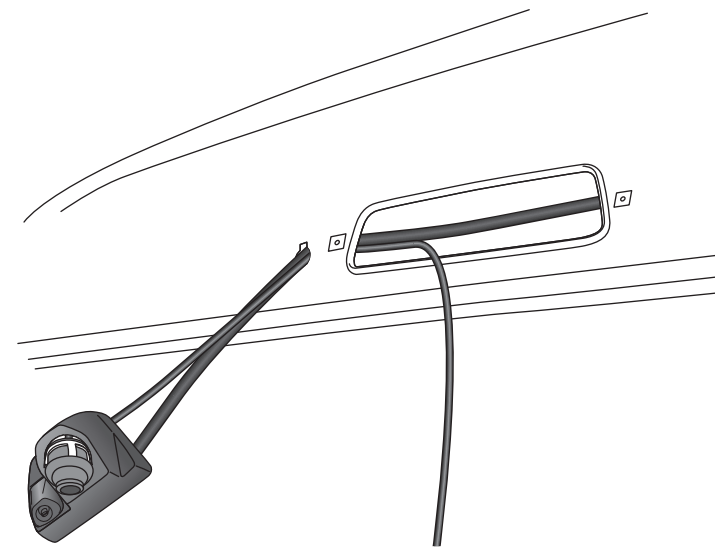


3-4 車両側ウォッシャーホースをウォッシャーノズルに差し込む

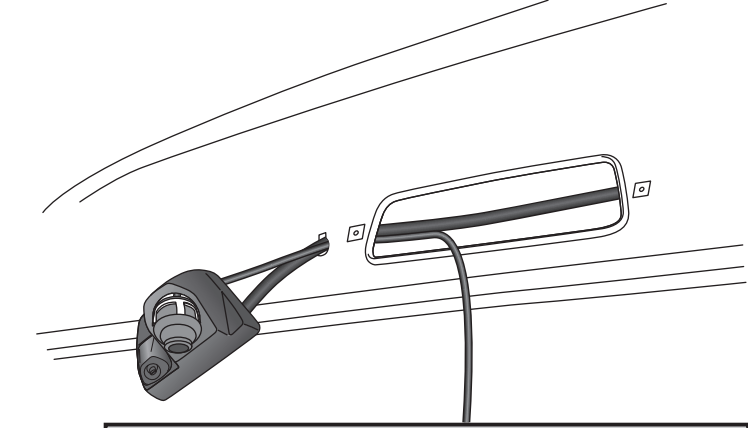
⚠ 重要 ●水圧で外れたりしないようしっかりと差し込んでください。

👉 重要 ●必要に応じて付属の継ぎ手とゴムホースを使用し車両側ウォッシャーホースを延長してください。

3-5 カメラケーブルをウォッシャーノズル取り付け穴に通す



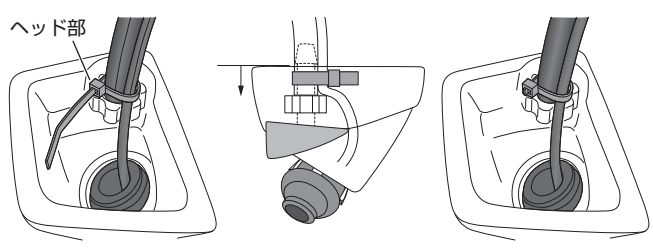
3-6 カメラケーブルをハイマウントストップランプ取り付け位置から手で引き、カメラケーブルが若干たるむ程度まで長さを調整する



⚠ 注意 ●カメラケーブルが通りにくい場合はシリコンスプレーなどを使用してスムーズに通るようにしてください。カメラケーブルを無理に引っ張ると、断線や接触不良などを引き起こす恐れがあります。

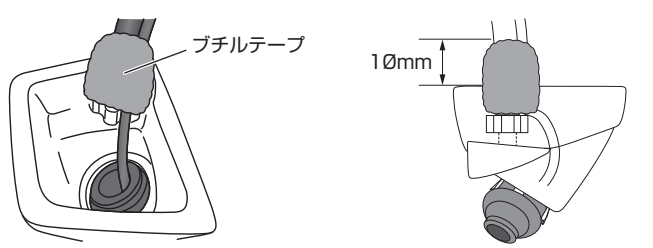
3-7 付属の結束バンドを使用して、図のようにカメラケーブルとウォッシャーホースを固定する

⚠ 重要 結束バンドについて
●必ずヘッド部を図で示した位置に配置してください。
●必ずカメラカバーの内側に収まる位置で締め付けてください。
●締め付けすぎないようにください。締め付けすぎるとウォッシャー液が出にくくなる恐れがあります。



3-8 図を参考に、結束バンド・カメラケーブル・ウォッシャーホースを覆うように付属のブチルテープを盛り付ける

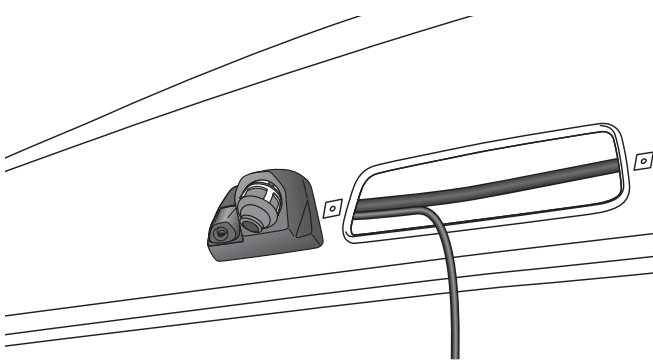
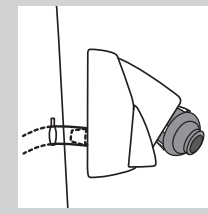
⚠ 重要
●この処理は、カメラカバーをバックドアに取り付けた際にウォッシャーノズル取り付け穴(車両側)が完全にふさがるように防水処理するために必要です。
●カメラカバーの両面テープ貼付位置から10mmほどはみ出る高さまでブチルテープを盛り付けてください。
●カメラカバーをバックドアに取り付ける際に、ブチルテープがカメラカバーからはみ出ないようにご注意ください。



3-9 付属の脱脂クリーナーを使用して、カメラカバー貼り付け位置の汚れや油分などをきれいに拭き取る

3-10 カメラカバー貼り付け位置が乾いたことを確認してから、カメラカバーに貼り付けた両面テープの保護シートを剥がしてカメラカバーをバックドアに貼り付ける

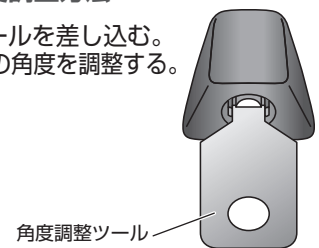
⚠ 注意 ⚠ 重要
●ウォッシャーノズルのウォッシャーホース差込口とウォッシャーノズル取り付け穴(車両側)が一致するようにカメラカバーを貼り付けます。
●カメラカバーが傾かないよう、慎重に貼り付けてください。
●カメラの角度調整ができなくなりますので、まだカメラカバーの穴にカメラ本体をはめ込まないでください。
●ウォッシャーノズルからウォッシャー液が正常に噴射されるか確認してください。また、必要に応じて同梱の角度調整ツールを使用してウォッシャー液の噴射角度を調整してください。



ウォッシャーノズル噴射角度調整方法

●噴射口に同梱の角度調整ツールを差し込む。
●適切な方向に向くよう噴射口の角度を調整する。

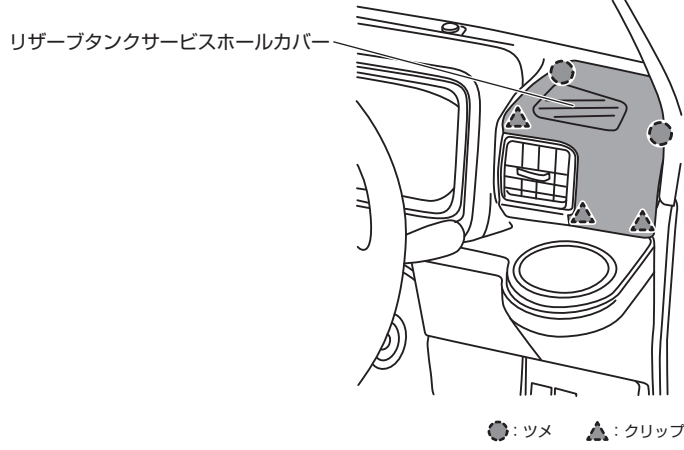
⚠ 注意
●角度調整時に角度調整ツールでウォッシャーノズル本体に傷を付けないようご注意ください。



4. カメラケーブル車内引き込み

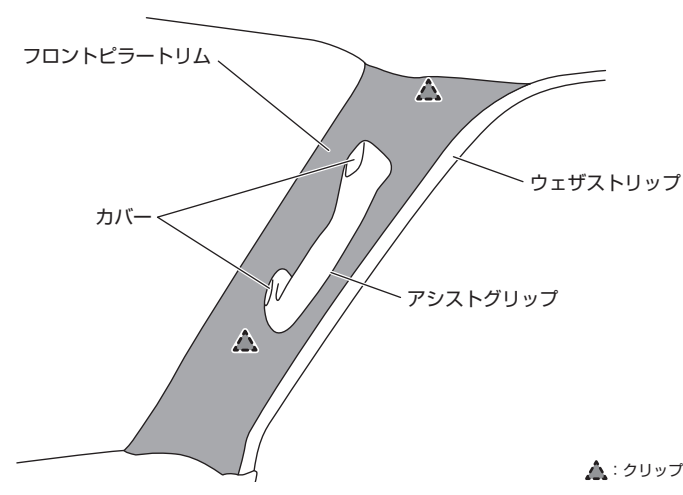
⚠ 重要 ●車種やグレードにより内装が異なりますので、取り付ける車両に合った作業をおこなってください。

4-1 ダッシュボード右側にあるリザーブタンクサービスホールカバーを取り外す



● ツメ ▲ クリップ

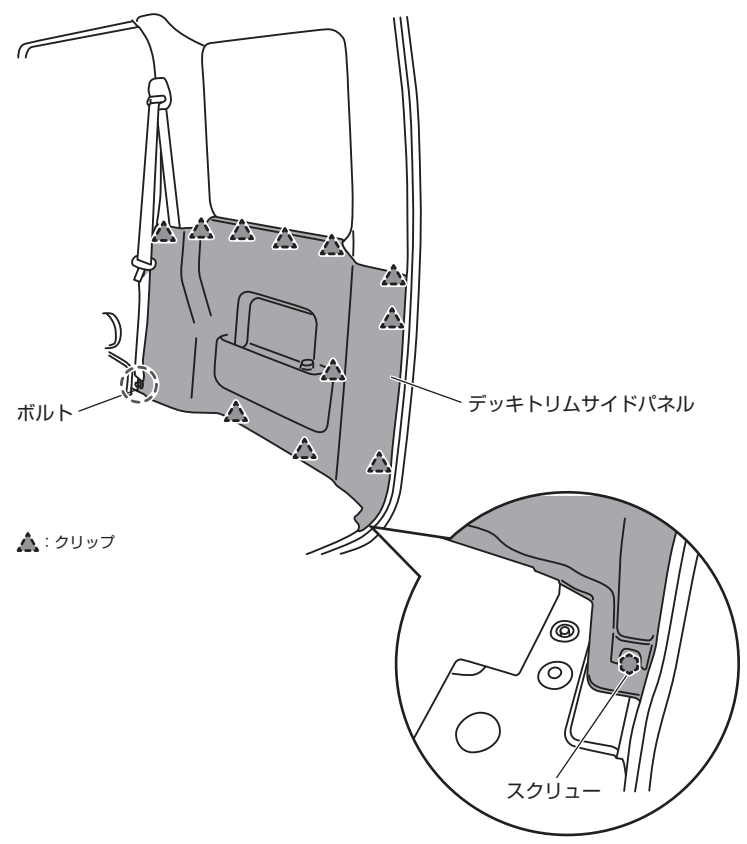
4-2 カバー 2箇所をめくり、スクリュー 2本を外して運転席側アシストグリップを取り外し、ウェザーストリップを浮かせてからフロントピラートリムを手前に引いて取り外す



ルーフライニング付き車両の場合

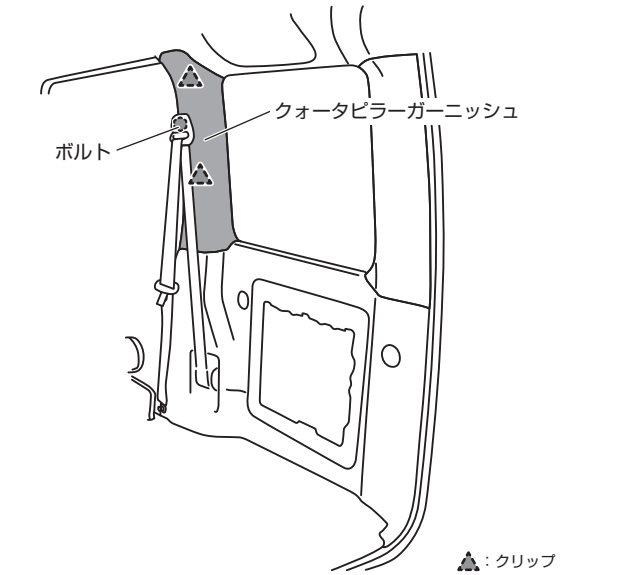
4-3-1 運転席側のデッキトリムサイドパネルを固定しているスクリュー 1本を取り外し、図で示した後部座席用シートベルトを固定しているボルト1本を外し、デッキトリムサイドパネルを手前に引いてクリップのかん合を外す

⚠ 注意 ●まだ取り外せません。

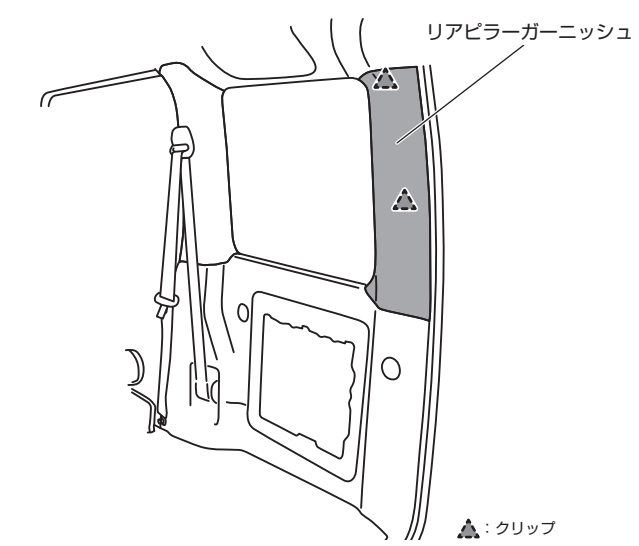


4-3-2 デッキトリムサイドパネル裏にあるシガーソケットのコネクターを外してデッキトリムサイドパネルを取り外す

4-3-3 図で示した後部座席用シートベルトを固定しているボルト1本を外し、クォータピラーガーニッシュを上方から手前に引き、クリップのかん合を外して取り外す

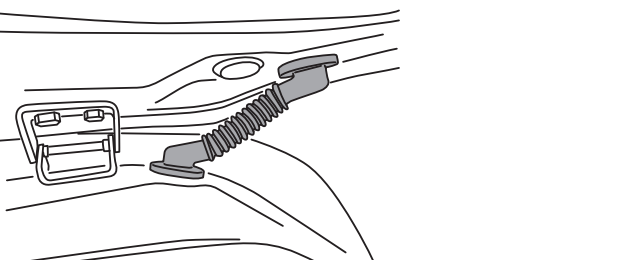


4-3-4 運転席側リアピラーガーニッシュを上方から手前に引き、クリップのかん合を外して取り外す



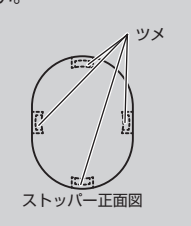
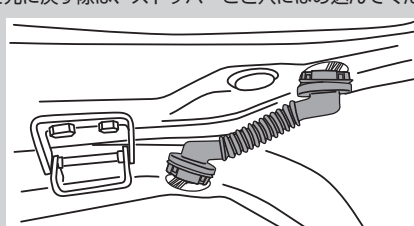
4-3-5 バックドア周辺や車体右側面のルーフライニングを固定しているクリップやアシストクリップを取り外してルーフライニングを下方へずらし、ルーフとの隙間を開けて作業してください。

4-4 バックドアの右側ヒンジ近くにあるゴムブーツの両端を外す

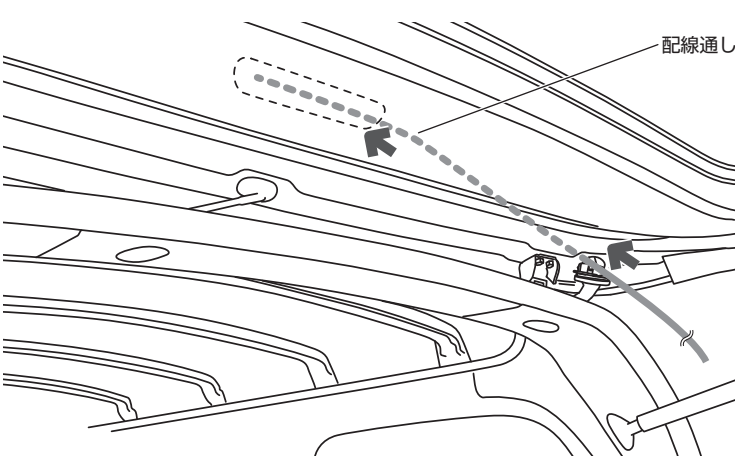


！重要

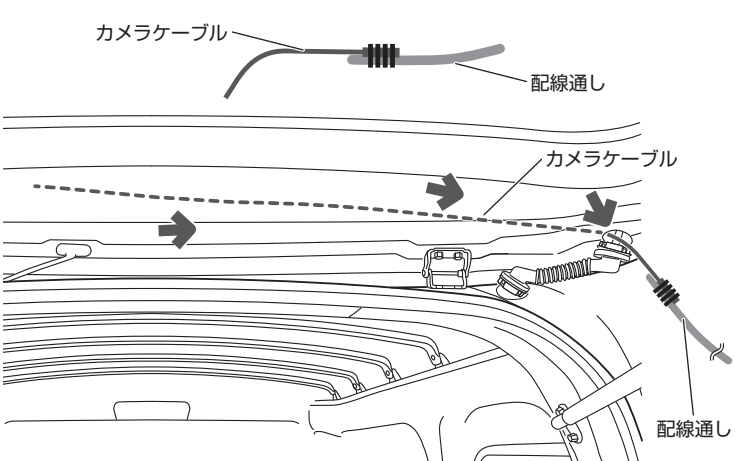
●ゴムブーツはバックドア側・車体側共に樹脂製のストッパー（ツメ4箇所）で固定されています。ゴムブーツを外す際はゴムブーツをめくり、ストッパーのツメをマイナスドライバーなどで押し込みながら外側に引き出しゴムブーツに戻しておきます。ゴムブーツを元に戻す際は、ストッパーごと穴にはめ込んでください。



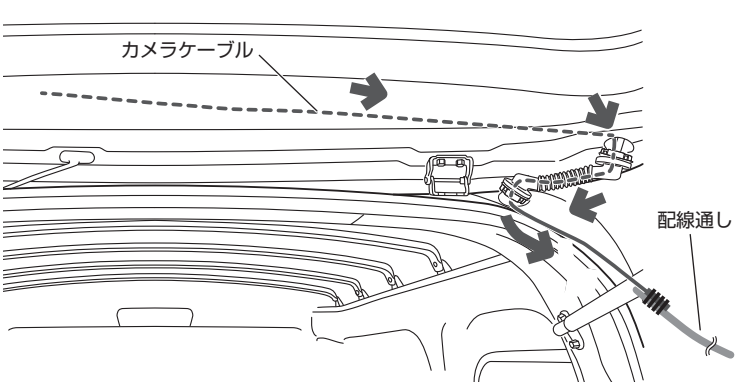
4-5 バックドアのゴムブーツを外した穴から配線通しを差し込み、ハイマウントストップランプ取り付け位置付近まで通す



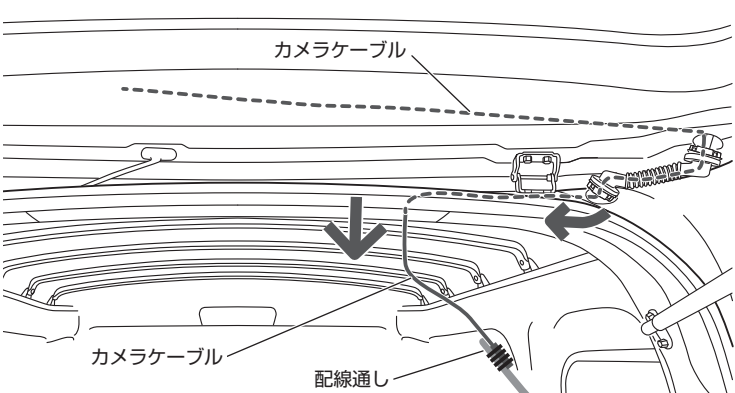
4-6 下図を参考にカメラケーブルと配線通しをビニールテープで固定し、差し込んだ配線通しを引っ張り、カメラケーブルをバックドアの穴から引き出す



4-7 配線通しをゴムブーツに通し、配線通しを引っ張りカメラケーブルをゴムブーツに通す



4-8 配線通しを車体側の穴に差し込み、図で示した位置あたりから配線通しを引っ張り出してカメラケーブルを車内に引き込む ※図で示したあたりから出てきます。



4-9 取付概要図を参考に、カメラケーブルを車体前方に引く

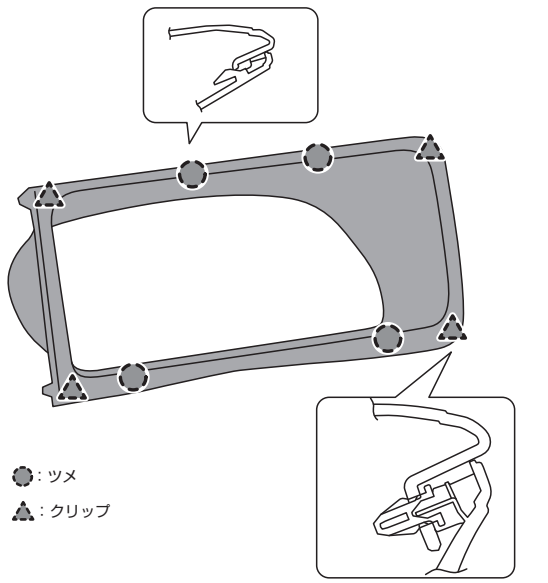
5. 電源ハーネス/カメラケーブル接続方法
接続概要図を参考に、電源ハーネス・カメラケーブル・ピン端子ケーブルを車両側及びナビやモニターに接続する

！重要 ●この接続作業をおこなう前にバッテリーマイナス端子を外してください。

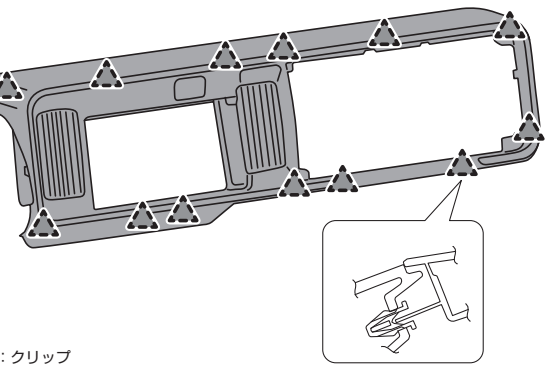
[参考]ナビに接続する際に必要なパネル類の取り外しかた
カメラケーブル及び電源ハーネスを引く際の参考にしてください。

！重要 ●以下は一例です。内装の構造は年式やグレードにより異なりますのでご注意ください。

5-1 メーターフードを手前に引き、クリップ及びツメのかん合を外して取り外す



5-2 インストルメントクラスタフィニッシュパネルを手前に引いてクリップのかん合を外し、裏側のコネクターを外して取り外す



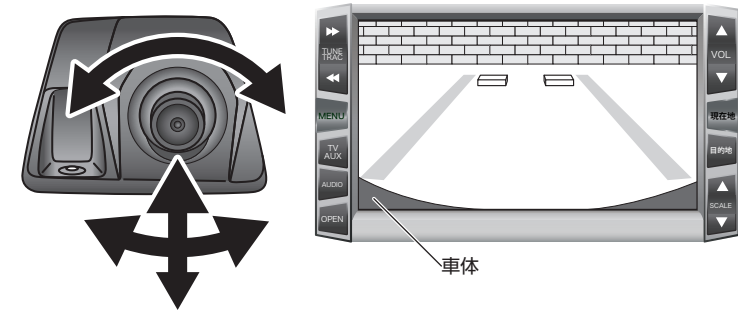
6. 動作確認
バッテリーマイナス端子を接続し、動作確認をおこなう

！重要 ●画面にカメラ映像が表示されることを確認してください。
●ナビやモニターの使用方法についてはそれぞれの取扱説明書をご参照ください。

7. カメラ角度調整

7-1 カメラ本体の溝を下方方向に向け、カメラカバーにカメラ本体を半分ほど差し込みます。

7-2 カメラ映像がモニターで下図のように表示されるまでカメラの向きを調整します。



7-3 カメラ本体をカメラカバーに差し込みます。カメラの向きを微調整します。

8. 復元作業
取り外したパネル類を取り外しの逆の手順で全て戻し、再度カメラとウォッシャー動作を確認して作業終了です。